

# 音楽室だより4年生冬休み号

2025年12月25日発行

保護者の皆様には日頃よりたくさんのご協力を賜り感謝申し上げます。行事の多い後期でしたが、一つ一つを丁寧に実り多きものとして成功させてくれた4年生でした。友達と関わり合いながら、歌ったり演奏したりした主な内容を書いています。ぜひ、お子様とご覧になって、振り返ってみてください。



## 二部合唱の学習が始まりました



4年生から本格的な合唱の学習が始まりました。今回は「もみじ」の曲で、音が重なる美しさを感じ取りながら合唱をしました。保護者の皆様もきっと4年生の時に歌ったと思いますので、ぜひお家でお子様と2部合唱で歌ってみてください。



## リコーダーでサミングの学習をしました

サミングとは高いレから上の音を出すときに、0番の穴（リコーダーの後ろの穴）を半分開けて高い音を出す方法です。「オーラリー」で高いミの音をきれいに出せるように学習しました。お家でも聞いてください。



## 冬休みの宿題：リコーダー掃除

リコーダーの学習も頑張りましたので、冬休み中に表面と筒の中をよく洗ってください。中性洗剤を使って洗っても構いません。洗ったあとはよく乾かし、グリスを塗ります。ガーゼも洗うか新しいものに交換してきてください。



## 音の特徴から様子を想像して聴きました

曲名「白鳥」「堂々たるライオンの行進」「ファランドール」

「おだやかな感じ」「元気な感じ」→それはどうしてそう感じるんだろう？と旋律のゆっくり流れる様子や使われている楽器の特徴から、曲の内容を想像して聴きました。意見を出し合う中で、子供たちのユニークな発想がたくさん出てきて、意見交換が盛り上がりました。



## 学習発表会で「地球の子どもたち」の合唱に取り組みました

4年生の発表テーマ「自然を守る」ということに合わせて、弓削田健介さん作詞作曲の国際理解教育と環境教育に深く関わるメッセージを核としているこの曲を選びました「♪～僕たちは 私たちはこの地球に生まれた奇跡を未来に渡す夢を見る ちいさなヒーロー～♪」という歌詞に、子供たち一人一人が地球を守り育む役割を担っているというメッセージが込められています。4年生にとっては難しい二部合唱曲でしたが、歌っていくとどんどん好きになって、歌も立派でした。本当にヒーローのようにがっこ良い姿でした。